



会期 10月11日(土)～11月24日(月)

市立博物館 ☎824-2928

土浦全国花火競技大会の開催100年という節目の年を記念し、土浦がどのようにして花火のまちになったのか、近代史をひも解きながら、そのあゆみを振り返ります。あわせて、花火師たちがよりよい花火を作るために技術を磨いてきた歴史や思いも紹介します。

「土浦の花火」のはじまり

1925(大正14)年、霞ヶ浦海軍航空隊の殉職者の慰霊と土浦の経済振興のために、神龍寺の秋元梅峯住職が開催したのが土浦全国花火競技大会の始まりです。以来、土浦をあげての行事として、年々盛大に開催するようになりました。



花火玉(模造)▲



競技大会記念絵葉書▲



土浦火工パンフレット▲

展示構成

序章 花火大会前史 ―江戸時代の花火―

第1章 霞ヶ浦海軍航空隊と町のにぎわい ―海軍航空隊の玄関口、土浦―

第2章 秋元梅峯と花火大会 ―慰霊と振興の花火―

第3章 「土浦花火百年」 ―花火師たちの競演―

これまでに採録した花火師たちへのインタビューをまとめた映像作品「花火師たちの記憶」を公開します



関連イベントを多数開催！

学芸員による展示案内会

11月1日(土) 午後2時から



土浦二高茶道部による呈茶

お茶を一服いかがですか―花火によせた茶会

11月3日(月) 午後1時から

定員 50人(先着順)

料金 200円

申込方法 当日、博物館へ直接



つち浦々まちなか演劇めぐり2025

土浦の花火大会などを舞台にしたオリジナル演劇
主催：つち浦々まちなか演劇めぐり実行委員会

◆つちうら商店街劇場短編演劇作品集(30分)

10月18日(土) 正午/午後4時

10月19日(日) 午後1時15分/午後3時30分

◆高校生企画「百年の花火」(30分)

10月18日(土) 午前11時15分/午後2時15分

10月19日(日) 午前10時30分/午後2時45分

開館時間 午前9時～午後4時30分

休館日 月曜(10月13日、11月3日・24日を
除く)、10月14日(火)、11月4日(火)

入館料 一般…200円、高校生以下…無料
※11月3日(月)と11月13日(木)は無料開館

10/25～11/16は国宝・土屋家の刀剣を公開！



◀(国宝)短刀
筑州住行弘/
観應元年八月日

広告